

団体名:かみやしろ居場所づくり同好会

Kamiyashiro Station Cafē

■活動の内容

かみやしろ居場所づくり同好会は「上社に関わりを持つ人の様々な観点から、意見交換・気持ちを共有する場から生まれるコミュニティの形成」をテーマに活動しています。

今回、上社駅で実施した「Kamiyashiro Station Cafē」イベントについて視察しました。

- 日時 令和6年2月12日(土)10時~14時
- 場所 地下鉄上社駅(名東区・上社)構内
- 参加人数 多数

案内チラシ



■活動の様子

【前準備】7月から3回にわたり、「かみやしろトーク」というInstagramを利用した「まち(かみやしろ)について語る場」を創出。毎回異なるテーマを設定し、上社に住む人、働く人、通る人対象に意見収集を実施。インスタ内で共有を図る。そこで浮かび上がった「上社にあったらいいな〇〇」上位のカフェ、本屋を実現させる対面イベントを企画。



【当日】地下鉄上社駅コンコース中央。いつもは殺風景な場所に一日限りのカフェが出現。備品や展示POPなどをメンバーと応援協力者が慌ただしく準備する中、10時開始前から訪問者の姿が、同時開催の名東図書館による図書リサイクルコーナーは10時開始と同時にあっという間に人だかりに。一角には、まちへの想いを記す「まちづくり絵馬」コーナーもあり、通行人も次々足を止め、興味津々な様子。あったいかい飲み物のセルフサービスで、心も体もホッと一息。しつらえてある椅子に腰かけ、自然と会話が生まれます。工夫を凝らした、目を引く演出と、何より団体の熱意に溢れたイベントは、上社というまちの可能性への気づきや、住む人、働く人、通る人をつなぐ新しいコミュニティの場を体現し、今後の展開がとても楽しいイベントでした。